

様式第2号（第7条関係）

事業計画書

団体名	ABC フォーラム
事業名	温暖化対策の普及啓発事業
事業期間	令和6年6月1日～ 令和7年1月28日
事業目的	ネット・ゼロカーボン社会の実現に向け、全県に渡り環境保全の啓発を行う。
活動内容 (今年度)	<p>活動① 「SDG s シンポジウム」 【実施予定日】：6月上旬 【実施場所】：広島市内 【参加人数（予定）】：200人程度 【内容】：SDG s の取組事例を紹介して会員間の情報共有を図るとともに、SDG s 取組支援を推進する機会とする。 ・講師等による基調講演 ・会員の取組み報告・意見交換</p> <p>活動② 「環境学習ツアーの運営・実施」 【実施予定日】：10月頃に環境学習ツアーを2回開催。 【実施場所】：広島県内 【参加人数（予定）】：30人程度 【内容】：子供とその保護者を対象に、県内の自然環境や施設で、環境を学ぶ学習体験を実施する。 ・募集告知や事後広報などと併せて、活動のPRを行う。 ・アンケートを実施する。</p> <p>活動③ 「イベントへの出展」 【実施予定日】：10月中旬 【実施場所】：広島市中区 【参加人数（予定）】：200人程度 【内容】：「環境の日」ひろしま大会やひろしまバスまつりなどの県内各市町で開催されるイベントへの出展やテレビ局との連携により、PRを行う。 ・パネル展示や、エコクッキングを実施する</p>
温室効果ガス削減効果（見込み） (CO ₂ 換算量)	<p>3, 893 Kg-CO₂ (内訳) CO₂削減量計算シートより算出</p>

内容について、詳細に説明できる書類があれば、別紙として添付し、一緒に提出してください。

活動内容が足りなければ、追記してください。
(活動④、⑤…)

ホームページに掲載しているCO₂削減量計算シートを使って、算出してください、もしくは、自らCO₂削減量を算出してください。
(CO₂削減量計算シートで算出できないこともあります。)
CO₂削減量計算シートを使った場合、シートも提出してください。
自らCO₂削減量を算出した場合は、根拠資料を付けてください。

※本補助金が2・3年目の方は、「有」に○をして、
下に「2年目」もしくは「3年目」と記載してください。
※再採択者については、下の説明をご覧ください。

本事業における 本補助金の活用 経験の有無	有 ・ 無 ※本補助金の活用経験の有無について、「有」、「無」のいずれかに○をしてください。
2年目の 事業計画	①前年度の環境学習ツアーの事例を総会等で全会員にフィードバックし、新たな環境学習ツアーの種となる事業の掘り起こしを行う。 ②前年度の改良版環境学習ツアー及び新たな環境学習ツアーの試験的な開催。 ③「環境の日」ひろしま大会やひろしまバスまつりなど県内各市町のイベントへの出展やテレビ局との連携により、PR 及び環境学習ツアーの募集を行う。
3年目の 事業計画	①総会やシンポジウムで、前年度の環境学習ツアーのフィードバックを会員に共有するとともに、環境学習ツアーの分科会を立ち上げ、過去2年間で環境学習ツアーの主軸となった会員をリーダーとして、新たな環境学習ツアーの掘り起こしを行う。 ②前年度の改良版環境学習ツアー及び新たな環境学習ツアーの試験的な開催。 ③「環境の日」ひろしま大会やひろしまバスまつりなど県内各市町のイベントへの出展やテレビ局との連携により、PR 及び環境学習ツアーの募集を行う。

～本補助金を初めて申請する方（再採択者含む※）～

本補助金は3年間補助することができます。（ただし、毎年交付申請する必要があります。）

⇒3年間希望する場合、2年目と3年目の事業計画について、簡単に記載してください。

⇒2年間希望する場合、2年目の事業計画について、簡単に記載してください。

「1年目と同じ事業内容を実施する予定」と記載してもらっても構いません。

※再採択者とは、これまで本補助金を（1～3年間）活用したことがあり、
新規事業で再度申請をしている方です。初めて申請する方と同じ扱いになりますので、**審査会に諮ります。（Q&A 記載あり）**

再採択者は、**活用経験の有無の所は「有」、下に「〇〇年度採択」と記載してください。**

例えば、（以前）3年間本補助金を活用していた場合、「有」に○をして、下に令和3～5年度採択と記載してください。

～本補助金が2年目、3年目の方～

2年目・3年目の事業計画欄は**空白**にしてください。

枠外（矢印のあたり）に、「**※令和〇年度に事業計画を報告済み、計画は特段変更なし**」と記載してください。〇年度は1年目（初めて採択された時）の年度を記載してください。